



音の鮮度が上がり ハリが出てくる

フルテックの同タイプのノイズフィルターは以前もこのコーナーで取材している。その「Flux550Filter」は重量がかなりあり、ラックに設置したコンポーネントのACインレットに直接装着するにはやや重かったが、今回のFlow28は比較的軽量だ。最初にSACDプレーヤーのACインレットに接続して試聴した。R・ストーンズではギターがやや細身になり、「こうもり」での女声も線が細くなってしまう。



●ノイズフィルター

フルテック **Flow28** ¥39,900(税込)

●寸法・重量:全長293mm/286g ●問合せ先:フルテック株式会社
オーディオ事業部 ☎03(5437)0281

フルテックのFlow28はエレクトロニクス系コンポーネントや電源タップの、ACインレットに装着して使用するノイズカットフィルターだ。ACコネクタとフィルター内蔵ACインレットとを12cmのケーブルで繋いでいる。フィルターは直列コイルとコンデンサーで構成されており、100kHzで約8dB、500kHzで約14dBのノイズカット効果があるといい、それを包む筐体には特殊樹脂が採用されている。ケーブルは同社独自のα-導体を採用し、外来ノイズ遮断効果が高いシースがかけられている。

そこでパワーアンプに接続してみたところ、印象はかなり変わった。R・ストーンズでは音の鮮度が上がって、アコースティック・ギターの弦にハリが出てくると同時に、ボディの厚みもしっかりとわかるようになった。ヴォーカルも前に出てきて、その声質に瑞々しさも現われた。「こうもり」では解像感が高まり、低域の押し出しも強まった。なお、本機を接続すると、最初は音がソフトになる。だが、信号を通して少しエージングさせると本来のパフォーマンスを発揮してくるので、あせらず使いこなしていただきたい。